

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2021/10/18

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.27	0.11
JPY/THB	0.2920	0.0004
USD/JPY	113.93	0.25
EUR/THB	38.62	0.17
EUR/USD	1.1608	0.0011
USD/CNH	6.435	-0.001
SGD/THB	24.67	0.08
AUD/THB	24.66	0.08
USD/INR	75.26	0.00
USD Index	93.93	-0.03

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,794.4	-2.3
WTI (Oil)	81.75	0.44
Copper	9,984.0	0.0

Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,649.10	8.13
NIKKEI (JP)	28,920.14	369.21
DOW (US)	34,912.56	0.00
S&P500 (US)	4,438.26	0.00
SHCOMP (CN)	3,568.67	10.39
DAX (GER)	15,462.72	0.00

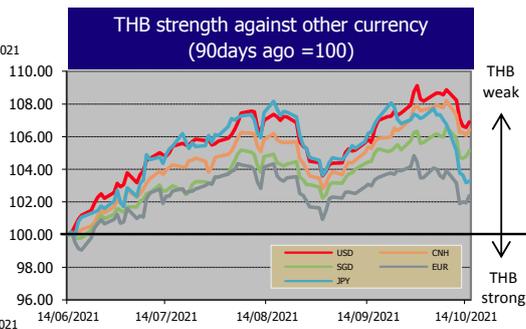
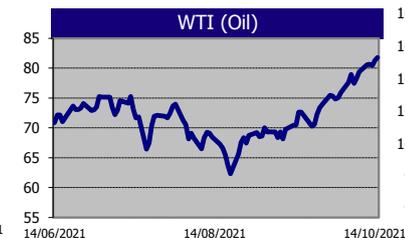
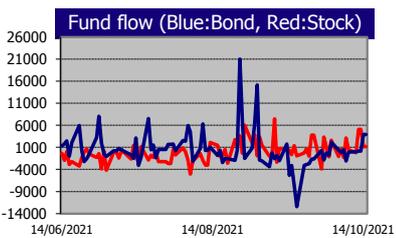
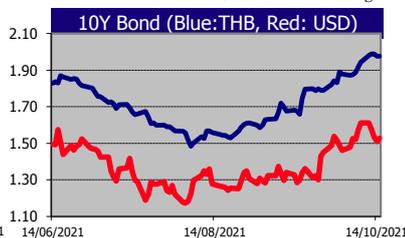
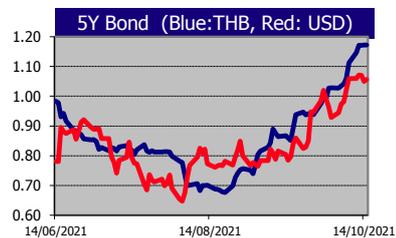
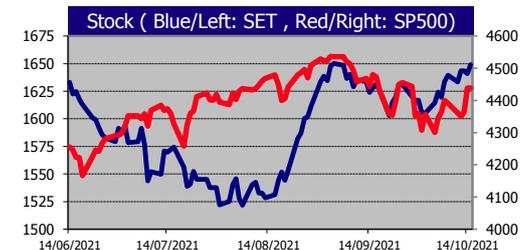
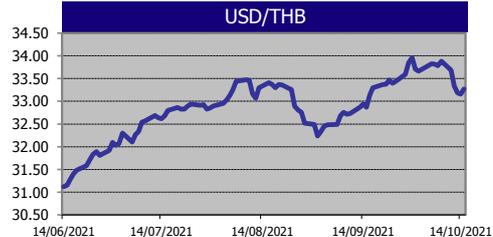
Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.171	0.000
10Y (THB)	1.977	0.000
5Y (USD)	1.057	0.007
10Y (USD)	1.528	0.017

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,152	0.0
Bond net flow	3,952	0.0

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

15日のドルパーツは33パーツ前半で取引開始。決済が多い5・10日のため実需と思しきドル買いが優勢。また、週初に大きくパーツ高に動いたことによる値ごろ感もあって、ドルパーツは前日比パーツ安水準をキープして底堅く推移。海外時間、事前予想を上回る米小売売上高を受けてインフレ期待の高まりから広い年限で米債利回りが上昇、ドルパーツは海外時間もしっかりと動きを見せて越週した。

●ドル円その他

15日のドル円は113円半ばで取引開始。原油高を背景に豪ドルや加ドルが対円で上昇する動きにサポートされ、ドル円は東京時間終盤に遂に114円台へ。海外時間、米9月小売売上高が発表され、前月比減少と見ていた市場予想に反して0.7%増となり、米国のインフレ進行が意識されたことで米金利が上昇した。加えて、米株も堅調でリスクオンが強まると一時114円半ばへ上昇し、113.90台でクローズ。

Bangkok Dealer's Eye

石炭や天然ガス価格の高騰による代替手段として原油に切り替える動きがあったためか原油高が進み、WTIやBrent等代表的な原油指標が足許80ドル/1バレルを超えて推移しています。この動きに豪ドルやカナダドル等資源国通貨が対ドルで上昇し、リスクオンの展開となっていることも先週のドルパーツ下落に影響しているかもしれません。ただし、週が明けて本日は円を除く主要国通貨や資源国通貨に対してドルが小幅安となったにもかかわらず、33パーツ半ばで堅調に推移しています。これは朝方発表された3Q中国GDPが予想以上に悪化したため、中国と経済的関係が深いタイパーツが売られたほか、米債が時間外取引で売られ、米金利の上昇もきっかけとなったのではないのでしょうか。現在の環境では冒頭で触れた資源価格高は、インフレ進行への思惑とともに債券売りとなることで米金利の上昇につながるということになり、結果として資源価格や資源国通貨が上昇するリスクオンの中でも、ドル金利が上昇することで非資源国のタイパーツが軟調になるところでしょうか。今週はインフレ期待の高まりと米金利上昇がドルパーツ相場をサポートしそうです。(鈴木)